

地域振興だより

下中島



新村 曉 峰 書

発行
下中島地区振興会
(下中島コミュニティセンター)
発行責任者 高島 勝
編集
地域振興だより編集委員会

各地区の情報はセンターまで
TEL (FAX) 0765-22-4488
メールアドレス shimo-k@nice-tv.jp
ホームページアドレス
<http://www.nice-tv.jp/~shimo-k/index.html>

みなさんたっしやで 敬老会 (本文は2・3P)



目次

コラム「言の葉」	1P
納涼夏祭りの案内	1P
下中島地区「敬老会」	2・3P
ふれあいハイキング	4P
さわやか教室「笑いヨガ体験」	5P
さわやか教室 「避難訓練とAED講習」	5P
避難所開設運営図上訓練	6P
自主防災会総会「防災スローガン」	6P
防災資機材点検	6P
これまセミナー「オレンジット」	7P
手作り教室「おにやんま作り」	7P
少年教室「ブルーベリー狩り」	7P
ミッケピオトープ「田植え体験」	8P
募金・協力金のお礼	8P
今後の主な行事予定	8P
資源回収の案内	8P
編集後記	8P



すご〜い!皆さんの勝ち〜!

言の葉

7月2日(火)今日は燃やせないゴミの収集日である。でも、いつもと様子が違う。子ども達がゴミ収集車に積み込んでいるのだ。そうか、14歳の挑戦だな。▼その日の夜、地球温暖化の記事を読みながら寝入ってしまったら、妙な夢を見た。裁判官の「神様」が人間を裁いている。▼主文「被告、人類を絶滅の刑に処する。」判決「人間は、人類の利益を追求するあまり、地球環境を激変させ、他の生物を絶滅の危機に追いやった。これらの原因が判明しているにも関わらず、今なお人間同士の争いが絶えない。この事態を回避し、健全な地球環境を取り戻すには、もはや人類こそが絶滅をもって報いるしかない。」▼そうだとすると、領きながら目が覚めた。…って、自分も人間の端くれなんだけど?▼子ども達は黙々と手際よくゴミ収集車に積み込み、次の収集場所へ向かった。私の子ども時代には考えられないことだ。▼人間の営みは常に環境問題と直結している。自身の不始末は他の誰かが補ってくれている。この当たり前のことに改めて気付いた。「この子達が地球を救う一員と成るかも知れないな」なんだか嬉しくなり、地球の未来が少し明るくなった。

みんな 集まれ〜納涼夏祭り

8月17日(土) 住吉倶楽部駐車場
午後5時30分〜

夏と言えば、夕涼み! そして縁日屋台!
食べて、飲んで、遊んで、夜空の下でワイワイ盛り上がりましょう。もちろん大抽選会もありますよ。お楽しみに。
詳しくは全戸配布のチラシをご覧くださいね。
ご家族で、お友達同士で、み〜んなで遊びにきてね!



見たい 来たい 住みたい 下中島!

(下中島地区のキャッチコピーです。)

楽しい演芸に、思わず手拍子も

ノビ山本で～す
バルーンアートだよ～美しいソプラノにみなさん、
うっとり♡おじいちゃん、おばあちゃん
いつまでも元気で長生きしてネ来年も元気で会いましょう
バンザイ!!

おめでとう、当選しましたよ

見たい 来たい 住みたい 下中島! (下中島地区のキャッチコピーです。)

敬老会

いつまでもお元気で、敬老会

6月16日(日) 下中島地区「敬老会」

下中島地区「敬老会」に満年齢75才以上の敬老者83名の方々が出席されました。

初めに米寿を迎えられた方々(対象者21名中6名出席)へのお祝い状が村椿魚津市長から贈呈されました。村椿市長からはギター弾き語りのサプライズもあり、最初から和やかな雰囲気で始まりました。

続いて、魚津にじいろ子ども園のかわいい踊り。そして、魚津市出身の富山県住みます芸人「ノビ山本」さんのお笑いレクリエーションで笑いながら軽く身体をほぐしました。

また後半は、恒例となっている子ども達からのメッセージ朗読、そして地元慶野在住の声楽家「松崎加代子」さんの美しいソプラノと楽しい語り、会場の参加者みなで歌う懐かしい歌の数々もあり、思わず涙ぐんでしまう場面もありました。

最後には、敬老会では初めての「お楽しみ抽選会」も行いました。

来年も元気な姿でお会いできることを楽しみにしております。

私の名前、あるけえ～?



市長と一緒に!

米寿のみなさん
いい笑顔市長も1曲、
サプライズ♪

元気いっぱい! ハリキリ太鼓



東京ブギウギ～♪ なつかしいネエ



見たい 来たい 住みたい 下中島! (下中島地区のキャッチコピーです。)



さわやか教室

笑っているから
幸せになる！

5月23日(木) 笑いヨガ体験

今日はさわやか教室（高齢者学級）の開講式です。気持ちも新たに笑ってスタートしましょう。ということでラフティーヨガティーチャー「片山かよ子」さんをお招きし、「笑いヨガ」を体験しました。

笑うことはとっても体に良いのです。たとえ作り笑いであっても、声を出して笑うことによって、免疫力アップ・血行改善・認知症予防・口腔機能向上などに繋がるそうですよ。

なるほど、そうだったんだ！そう言われてみると、笑ったら何となく元気が出てくるような感じがしますよねえ。



さわやか教室

やっぱり、
訓練は大事やねえ

7月3日(水) 避難訓練とAED講習

魚津消防署員を講師にお招きし、避難訓練とAED（自動体外式除細動器）講習会を行いました。

地震による火災発生を想定した避難訓練では、「とにかく、まずは自分の身を守りましょう。特に、頭に落下物が落ちないように頭を守ることが大切です。行動するのは揺れが収まってからにしましょう。」と教えていただきました。

次に、心肺蘇生とAED使用手順の説明を聞き、実際に体験させてもらいました。過去に体験済みの学級生も多くいましたが、数年ぶりだとやはり忘れていたようです。「やっぱり毎年やるとかなんもやねえ」との声が聞かれました。

実際に立ち会うことの無いのが一番ですが、訓練は回数に関係なく、機会を作って経験を積んでおくことが大切だと痛感しました。



見たい 来たい 住みたい 下中島!

(下中島地区のキャッチコピーです。)

ふれあいハイキング

復興支援だ!
金沢へ行こう

6月29日(土) ふれあいハイキング



能登半島地震から半年、金沢の街中はどうなっているのでしょうか。復興支援を兼ねて「金沢散策」を企画したところ、総勢41名の参加がありました。

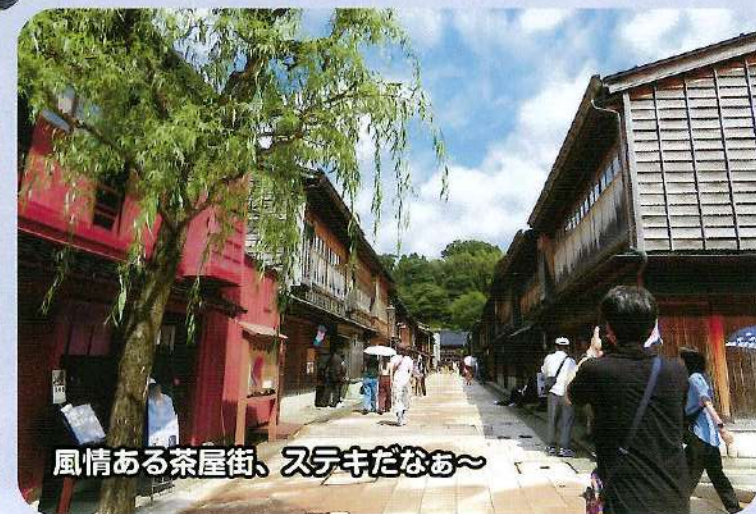
お天気を心配しましたが、ここは下中島コミュニティセンターの「晴れ女F」さんのお陰か？見事に梅雨の中休みにあたり、絶好のハイキング日和となりました。

まずは「近江町市場」で昼食です。お店もたくさん並んでおり思わず目移り。日頃の自分へのご褒美としてちょっと贅沢なお食事です。会話が弾みます。

「尾山神社」では、ちょうど「茅の輪くぐり」の真っ最中。皆さん呪文を唱えながら熱心にくぐっておられました。

「ひがし茶屋街」では日差しも強くなってきました。回廊散歩途中のお店へ入り涼みます。でも、お店から出てきたその手には、お買い物袋もしっかりと。

天気晴れば、お腹も張れば、気分も晴れば、でも、喉はカラカラ、財布もカラカラ。まっ、復興支援ですもんね。皆さん笑顔で最高の一日となりました。



見たい 来たい 住みたい 下中島!

(下中島地区のキャッチコピーです。)

せ・ん・さ・い
な作業です。長い調理時間の
始まりです

これまセミナー

美しく仕上がった
オレンジットに
うっとり♡

5月18日(土) オレンジット作り

ちょっと高価なスイーツ「オレンジット」これを自分で作れるとあって、参加者は終始真剣な面持ちです。時間をかけながら手順を進めていくため、TVで見るような「差し替え」も準備してあり思わずニコリ。冷凍保存してもカチコチにならないそうで、嬉しい限りです。「ご自宅で仕上げてみてください。」と持ち帰ったオレンジ。皆さんちゃんと「オレンジット」にできたかしら？ちなみに私は、なんとか仕上げる事ができ、今も冷凍庫から一切れづつ出しては愉しんでいます。



仲よく並んできれいに仕上がりました

手作り教室

おにやんまを味方に
夏をエンジョイ！

6月1日(土) おにやんま作り

手作り教室で「おにやんま」作りをしました。夏に向けて、蜂やアブなどが嫌がるトンボの王様「おにやんま」を作って、帽子などに着けて身を守ろう！という企画です。

材料は粘土やビーズなどを用いてトンボの形を作ります。最後に黄色のマジックであの特徴のあるボディに仕上げました。子ども達には少し細かい作業があったものの、なかなか本物に近いカッコイイ「おにやんま」が完成しましたよ。

秋の作品展には、子ども達の作った「おにやんま」を展示しますので、皆さん見に来てください。



おにやんまの細い羽根に集中！

やったあ〜♡
完成です

少年教室

おなか一杯！
ブルーベリー摘みとり体験

7月13日(土) ブルーベリー狩り

夏が来た!! お待ちかねの「おかいさんちの農園」へブルーベリー狩りに出かけました。毎年参加者も多く、今年も53名が参加しました。

農園にはたくさんの種類のブルーベリーの木があり、その味も様々です。より甘いブルーベリーを探して、あっちに行ったりこっちに行ったり。ちょっとした宝探し気分です。また楽しい! お気に入りのブルーベリーは見つかったかな?

ブルーベリーでおなか一杯になったあとは、ブルーベリーアイス! 夏の暑い空の下でのアイスもまた格別ですね。とっても贅沢なひと時でした。



どれがおいしいかな?



こんなにとれた!



とてもおいしかったで〜♡

見たい 来たい 住みたい 下中島!

(下中島地区のキャッチコピーです。)



自主防災会

災害発生! どうする避難所

6月3日(月) 避難所開設運営図上訓練

自主防災会の役員25名(防災士7名含む)が参加し、災害時における避難所開設運営訓練として図上訓練(HUG)を実施しました。

4班に分かれ、星の杜小学校と下中島コミュニティセンターを避難所に設定し、単身者や家族、障害を抱えた人の対応など、様々な条件の避難者をどう配置するかを検討するものです。

また、今年は正月の能登半島地震やコロナ感染症等を経験した中での図上訓練となり、よりリアルな疑問点や気づきがあったようです。様々な問題点に悩まされながらも、参加者はより真剣に取り組んでいました。

各班発表の後、講師の山本光成氏、市防災危機管理室の富居秀晃氏から「みなさん真剣に取り組んでおられましたね。災害対応は「これが正解」というものではありません。様々な条件に、より適切に対応できるようにこのような訓練が大切です。」との講評を頂きました。

避難者の健康や安全の確保など、より適切な避難所運営ができるよう、訓練を継続していかねばなりません。



皆さん、とっても真剣です



避難者の方、みんな配置できたかな



私たちの結論はこうなりました

自主防災会

防災はひとり1人の意識から

6月20日(木) 自主防災会総会

下中島 防災スローガン

下中島は海岸から山間部までの広範囲に位置し、角川や早月川の2大河川の流域にあるなど、魚津市の中でも特異な地域です。

地域住民の防災意識と日頃の備えや訓練は、被災時に必ず生きてきます。総会では、参加者全員で「防災スローガン」を唱和しました。

1 災害時 必ず生きる 日頃の訓練

2 防災は 意識と備えと 助け合い

3 自助共助 公助で守る 地域の安全

自主防災会

防災資機材点検から学んだこと

6月9日(日) 防災資機材点検

下中島コミュニティセンターで、年に一度の防災資機材点検を行いました。実際に出番がなく年月を送れるのが一番なのですが、いざという時のためにも点検はしておかなくてはなりません。

センター駐車場スペースにある防災倉庫内には、非常用発電機や投光器などがあり、ちゃんと作動するかを確認しました。

また、災害時用のアルファ米や飲料水などは、センター内の倉庫に保管しており、消費期限などの確認も行いました。その結果、救急箱内の一部に適正使用期限が過ぎているものがあり、補充の必要性も判明しました。

点検を実施した防災士からは、保管場所・倉庫毎に一覧表を作っておいた方が素早く対応できるとの指摘もありました。今、まさにその作業を進めているところです。災害はいつなんどき起きるか分かりませんから。

発電機も
ちゃんと動きました

数量もきちんと確認します

見たい 来たい 住みたい 下中島!

(下中島地区のキャッチコピーです。)



8月24日(土) リサイクル資源回収

環境保健衛生協議会から、リサイクル資源回収のお知らせです。各地区ごとの回収方法や回収時間帯などは、各々の地区で配布されるチラシや回覧板等でご確認ください。

美しい住環境保全の取り組みに、ご協力をお願いします。

賑やかに、泥んこ田植え

ミッケピオトープ

5月25日(土) 田植え体験

三ヶ地区内の「ミッケピオトープ」で、子ども達による「富富富」の田植え体験を行いました。田起こし・あらくり・代掻きと、事前準備は万端!当日は、魚津水族館の「うおすいサポーター」親子約40名が思い思いの服装での参加です。

苗の植付け箇所に目印を付けるため、昔懐かしい「ころかし」を用いますが、「キャー、キャー」と賑やかに素足のままのどろんこ体験。まっすぐに植えたつもりが、いつもの個性豊かな「へこへこ」状態での田植えとなりました。

田植えの後は、隣の「水中昆虫の池」で全身を泥だらけにしながらかい昆虫採集です。水族館の学芸員から説明を受けながら色んな昆虫の生態を学びました。

短時間での様々な体験でしたが、子ども達の心は一つ「早くこいこい収穫祭!」ですね。

募金・協力金 ありがとうございます

各団体名(募金・協力金項目)	1世帯当り金額/円
下中島地域振興会費	2,040円
青少年健全育成活動助成金	500円
下中島地区社会福祉協議会費	110円
下中島地区環境保健衛生協議会費	190円
下中島地区防犯組合費	380円
交通センター下中島支部協力金	80円
下中島地域自主防災会費	100円
魚津市消防団下中島分団費	100円
花と緑の銀行会費	70円
緑の羽根募金	50円
日本赤十字社魚津地区会費	450円
魚津市社会福祉協議会費	300円
魚津市交通センター協力金	200円
赤い羽根共同募金	400円
魚津市更生保護事業協会賛助金	30円
合 計	5,000円

下中島地区の皆様のご理解を頂き、各種団体等に対する募金や協力金を年度当初に集めさせていただきます。

これらの募金・協力金は各々の団体等において、地域の皆様のご意見やご要望等を取り入れながら、地域の更なる発展や安全安心な社会を実現するために有意義に使わせていただきます。

この紙面をお借りして、地域の皆様に御礼を申し上げます。ご協力ありがとうございました。

「編集後記」

新紙幣が発行されましたね。20年振りだそうです。皆さんどのお札に誰がデザインされているかご存知ですか?

- ・近代日本経済の父と呼ばれる実業家「渋沢栄一」は一万円札。
- ・日本初の女子留学生として米国で学んだ「津田梅子」は五千円札。
- ・破傷風の治療法を開発した細菌学者「北里柴三郎」は千円札。

これらの新紙幣は偽造防止の技術が強化。世界初の最先端のホログラムが導入され、紙幣を斜めに傾けると肖像が立体的に動いて見えるとか!?

さて、キャッシュレス化が浸透してきた昨今、私の財布の中にはお札が・・・ない(汗)私の手元に新紙幣が届くのはいつのことなんだろうね(笑)

立体的に動く肖像の方々、早く見てみたい、楽しみだなあ。

主要事業予定(8月以降)

○魚津まつり「せり込み蝶六踊り街流し」参加
8月4日(日) 上村木交差点～魚津駅前

○納涼夏祭り
8月17日(土) 住吉倶楽部駐車場

○下中島地区防災訓練
9月8日(日) 川縁公民館

○ふれあい運動会 (雨天時 体育館)
10月6日(日) 星の杜小学校グラウンド

○みんなでウォーキング
11月2日(土) コース未定

○ふれあいまつり・作品展 作品展は1週間程度展示予定
11月10日(日) 下中島コミュニティセンター

○早月川おもてなし事業
10月末まで 早月川パークゴルフ場駐車場